

松 た け 山 だ よ り

発行：県民の森森の案内人の会
(担当 竹内・協力 川瀬)

相模小学校 1 学年森林案内

学童に県民の森を歩いていただき、毎年のように行事を
続けて下る。学校の継続は、案内人も励みに感じます。



10月4日(木)生活科の授業「あきとなかよし」校外活動
すっきりとした秋の空が広がる中、元気に活動しました。
木々も色を変え始め、木の実拾いにもいいときで、
持参した袋にたくさんの秋をみつけては拾っていました。



秋の県民の森を歩こう ～湖沼群散策～



何度も下見を重ねたことが空に届いたのか、秋晴れの
温かい空気の中楽しく歩くことが出来ました。

途中で昼食休憩をとる行程でしたが、疲れてしまう方も
いるので次の企画の時は配慮が必要かな？

コースは、

展示館～板橋沼～荒沼～自然の家荒沼キャンプ場～
峰道～すげ沼～はんのき夫婦沼～はんのき広場(昼食)
～野鳥の森～板橋沼～展示館

約 1,300人 来場



紅葉まつり

10月28日(日) 今年はずれでした。紅葉も見頃の中開催！！

時期的に各地で催しがあったようですが、この日はイベント終了まで天気の神様が
味方してくれたお陰で、来園者はおおいに楽しめたようです。

賑やかで私たちも遣り甲斐がありましたね。

終了後の「むうぶで行われた反省会」では、案内人の人手不足などがあげられ、
ました。(反省会も私たちの役目なので、是非参加をお願いします。)



松たけ山だより

発行：県民の森森の案内人の会
(担当 竹内・協力 川瀬)

山形新聞に載った梁民の森
この秋は紅葉がみごと

記事を見て
采園で私の方
目立ちました。

県民の森

自然公園「県民の森」の紅葉が美しい。中央広場や荒沼の周囲などあちこちで色づいている。写真は森林学習展示館前の色濃く染まった紅葉 26日、山辺町

10月2日（火曜日）

(19) 2018年(平成30年)10月27日(土曜日)

144 145

2.4.4

开S

彈斤

PLFA



(第三編郵便)



案内してくれた森の案内人。(左から) 神保道子さん、大武浩さん、伊藤熊吉さん

こんな植物
見つかるかも

アキノキリンソウ

ਉਤਰ

ホツツジ

舞がある

タマコタケ

二階の前は扉に代っている

此藥を入浴料

かふれる場合も

農民の森の本格的な紅葉はこれから。檜物の名前を覚えたり木の實を拾ったりしながら散策が楽しめる



くらし

県民の森

広さ895㎡で、海拔400～1000㎡に位置し、起伏があり湖沼が点在する。フィールドアスレックス、キャンプ場、クラフト工房などがあり、年間約14万人が利用する。11月末で冬季閉館となる。

28日午前10時～午後2時半には紅葉まつりを開催。森林散策やクラフト、キノコの直売が楽しめる。

山々では紅葉が始まった。山形市や山辺町にまたがる農民の森では、ポランティアの森の案内人と一緒に巡り、葉っぱや木の実での遊び方、季節ごとの植物の楽しみ方を教えてもらえる。

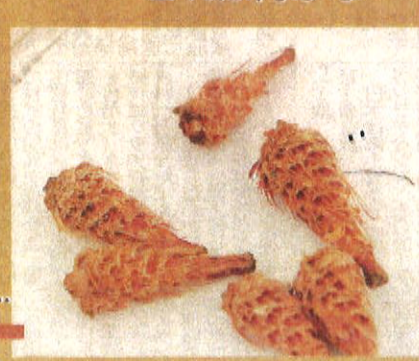
山形・山辺 県民の森、楽しもう

歩いて発見秋いっぱい

秋晴れの9月下旬、伊藤熊吉さん(85)と大武浩さん(78)、神保道子さん(73)の3人に1時間ほど案内してもらった。木漏れ日が気持ち良く、涼しい風とうすすら汗ばむ程度の気候は山歩きにはもってこい。咲いている花は少ないが、木の実を拾ったり、キノコを発見したり、秋な

らではの楽しみもある。「紅葉は始まったばかり。これから黄、赤、緑のコントラストがきれいになる。葉が落ちた枝を眺めるのもいい」と神保さん。ドンケリをくりぬいて笛を作ってくれた大武さんは「刃物ではなく、実を動かしながらくりぬくのがこつ」とデドバイ入してくれた。

クイズ これは何かな？



答えは..

ミズナラ

コナラ

ドングリは木によって形が違ふ。
ミズナラ（左）は殻斗（かくと）
帽子のような部分）が深く、コナ
ラは浅いのが特徴

答えはリスが種を食べた後の松の実。通称・エビフライ。見つかるときは複数落ちているため「ここはリスのレストランだね～」と話題になる。

取材協力ありがとうございました。

大きくとりあげて
いただきました。

松たけ山だより

発行:県民の森森の案内人の会
(担当 竹内・協力 川瀬)



巨大なリース



顔・かお・カオ



リース



森の芸術祭 (苔)



春の景



お箸セット

草木染め



秋まんぶく



ヤブテマリ
の葉に止まった蝶



竹コフター

現代の宝物



ドングリ図鑑のペン立て

写真用額縁 (写真は荒沼秋景)

寄せ植え壁掛け

タオルハンガー

サイコロカレンダー



森の万年カレンダー



流木のフック



オオサンショウウオ



押し花絵



お盆



流木ボード



コルクボードと流木と木の皮で



ひょうたんアート

ひょうたん卓上ラング

お馬さん

箸と箸置

Rハもとき

ヨコツツ

ベチャクチャペチャク

昆虫酒場

お面

流木のつりかざり

モリアオガエル

イノシシの額絵

流木額

流木のフック

お礼

お礼
出品していただきました皆様、創意工夫された素晴らしい力作、誠にありがとうございました。
お陰様で来館された方々に興味深く、楽しそうに見て頂くことが出来ました。
どうぞ来年もご出展下さるようお願いします。担当役員 大武・佐々木



ギョウ



トチの実地蔵さん



木片作品



小枝のサンタとツリー

森のサンタと木の葉のツリー

長かご

リース (はなやか)

ほうし掛け

かごと敷き編み

柿渋染め



松 た け 山 だ よ り

発行：県民の森森の案内人の会
(担当 竹内・協力 川瀬)

森あそび隊 11月3日(土) 「小枝のサンタとツリーづくり」

土台にサンタとツリーとリースをまとめて、ひとつのクリスマス飾りになるようにしました。

枝を切って削りサンタの顔に、斜めに切っただけの物と鉛筆状に削った物とサンタの雰囲気も変わります。リースの装飾で全体の表情が変わるのもおもしろい色々とアレンジができそうです。



森あそび隊 11月10日(土) 「森のリースをつくろう」

県民の森にある自然の材料を存分に使ってリースづくりを体験して頂きました。

小さなお子さんの参加も多く蔓を巻く作業の時ははらはらした場面もありましたが、皆さん集中して作業し個性のあるリースに仕上げました。

材料の準備ありがとうございました。

11月21日(水) 森林研習

11名が参加して今期最終の研修。
神保さんのリードで「米沼」「隔間沼」コースを歩きました。

すっかり落葉した雑木林は歩くたびにカサカサ音がして、たっぷり晩秋を満喫できた研修でした。
(御礼)

梅風路 朝板

研修後に回収しました。



来年に向けて整理整頓、飾り直しなど恒例の冬支度を行いました。

終了後弁当を食べ、皆さんから一言感想を述べていただき仕事納めとしました。

昼食には、さまざまな差入れが あり御礼申し上げます。

24名で無事終了!!
もう冬仕度

